0032713000

0032713-000

特２５６－１６３

広島県勢一斑

広島県

昭和１２

AFB

特
163

特 256
163

凡例

1 本書は縣下の統計的事實の概要を列擧し一覽以て其の情勢を識るに便せむとするを目的とす。

2 本書は廳内及管内市役所町村役場等の報告或は關係各方面より直接蒐集せし材料に據り編纂す。

3 本書は主として昭和十年の事實を掲載すと雖も調査未了のものは不得已昭和九年のものに據るものなしとせず。

4 卷末に附錄として歴代長官並に著名なる名所舊蹟、鐵道粁程及賃金表を掲載せり。

昭和十二年六月

廣島縣總務部統計課

總覽

廣袤　本縣の管轄區域は山陽道安藝備後兩國上西三十二里二十一町（約百二十八粁）南北二十八里二十二粁）に亘り面積五百四十六方里九九二（八千四百[illegible]方粁五二）にして全國各府縣中第十一位に在り。

山脈　本縣北境に[illegible]山陽南道の分水嶺たる中國山系あり、其の支脈は東北より西南に走りて縣下到る所峰巒起伏し高峻なるもの又[illegible]なり。就中最も著名なるは備後の北境比婆郡[illegible]山、道後山、[illegible]政山、毛無山、大万木山、吾妻山、安藝の北境たる高田郡の上手山、山縣郡の刈尾山、天狗石山、十方山、西境たる佐伯郡の冠山の如きは中天に聳へ、山脈偃蹇一郡又は數郡乃至は國境に跨り、山岳重疊平坦の土地を見ること甚だ少し。

水脈　本縣南部諸郡は悉く海に瀕し幅員比較的狹からず。而して[illegible]流少なし。[illegible]河川は多く高峰に源を發し、安藝の太田川、沼田川、木野川、備後の蘆田川は南流して内海に入り、可愛川北流して[illegible]馬洗川を併せ江の川と成りて日本海に注ぐ。今各本支流を併せ河川中流域十里（四十粁）以上十一、五里（二十粁）以上のもの十五に達ぶと雖廣漠たる平野に乏しく時として洪水の難を免れざるも、離島を除くの外水田概ね耕地の過半を占むる大部諸郡の灌漑上の便乏しからず、又一面には電力の利用夥しく實に中國第一の電力消費地方たるが如し。

地味　内地の水田は頗る膏腴にして稻麥に適し就中廣島、福山、蘆品、深安を以て最とす。其の他の諸郡は又之に類す。畑

は瘠地多きに居ると雖も穀及甘藷等を栽るに適するの地少からず。而して廣島、吳、安藝、佐伯、豐田郡は甘藷を栽するに適し安佐、御調、沼隈郡は麻を作るに宜しく、桑の如きは全管到る處として不適の地あることなし。島地水利に便ならざるを以て水田甚だ少なしと雖、烟は甘藷、菁麥等最も適應し兩年に豐にして旱年歉なり。

地質　花崗岩地最も多く石英斑岩地之に亞ぎ、秩父古生層の如きは備後東北部及安藝の西端に於て稍廣濶の地塊を構成するに過ぎず、其の他は玄武岩第三紀層と共に花崗岩若は石英斑岩地帶に介在す。一般的土地肥沃にして少部分の地方を除く外禿山を見ることなく、概ね肥沃にして竹木、農作物の生育に適せり。

境界　東は岡山縣に、西は島根縣、山口縣に、北は鳥取縣、島根縣に隣り、南方一帯瀬戸内海に瀕し、大小數十百の島嶼は内海に散布點在し伊豫、讃岐二國の島嶼列り遙かに愛媛、香川縣の内土と相對峙す。

沿革　明治元年安藝國一國と備後國の一部を廣島藩に他の一部を福山藩、中津藩及倉敷縣に分轄せられ、同四年七月十五日廢藩置縣の時廣島、福山、中津の三藩共に縣となりしも其の管轄地は移動なし。同年十一月十五日諸縣悉く廢せられ安藝國一國備後國一部を廣島縣の管轄に、備後國六郡を深津縣に分轄せられ、明治五年六月五日深津縣を小田縣と改稱し、同八年十二月十日小田縣を廢し岡山縣に合併し、同九年四月十八日岡山縣の内備後六郡を割き之を廣島縣に屬せられ管内全般に亘る郡市廢合の結果、以て現在の五市十六郡の區劃を成せり。

| 位置 | | |

海外渡航 渡航地	海外渡航 渡航人員 総数	海外渡航 渡航人員 男	海外渡航 渡航人員 女	海外渡航 在留人員 総数	海外渡航 在留人員 男	海外渡航 在留人員 女
北米合衆國	二三四	一三六	九八	三二、六四三	一四、六八一	七、九八一
布哇	二四五	一四八	九七	二六、三五三	一四、六六六	一一、六五六
比律賓	三一〇	二一六	九四	三、五九四	二、七九二	一、五四二
英領加奈陀	二四	一四	一〇	二、四二九	一、五四一	八八八

職業別世帶及人口	世帶數 計	世帶數 無業	人口 計	人口 無業	人口 農業	人口 水産業	人口 鑛業	人口 工業	人口 商業	人口 交通業	人口 公務自由業	人口 其他有業者
廣島市	五九三、六六〇	二、四三五	一、八二一、六七七	九二、四二五	九八、六五〇	一、二三、七三二	二、一二〇	一七、九八一	六八、三一二	一七、九四一	一三、一二六	二一、三〇〇
安佐郡	一、〇二一	二、六二一	五、四二一、六七七	二、四二九	二、四二九	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
佐伯郡	三、四三二	一、九一一	一、一九八、〇二一	五九、六二一	五四、七七九	一、一七〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
山縣郡	一、一〇二	一、一〇一	五、八一一、七七九	二、六二一	二、六二一	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
高田郡	二、六八〇	一、五五〇	一、一二、五五五	五、六八〇	五、六八〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
賀茂郡	二、六六六	一、〇二一	五、七〇〇、八〇一	二、五五〇	二、五五〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
豐田郡	二、〇五〇	一、一一二	五、八〇〇、二〇二	二、五四五	二、五四五	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
御調郡	二、六一二	一、一二一	五、八〇〇、二〇二	二、五四五	二、五四五	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
世羅郡	七、六九二	五、四一一	二、六九、二〇八	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
沼隈郡	一七、九八九	八、二一九	四、八〇〇、八〇六	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
深安郡	一、一八〇	六四八	二、六三三	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
蘆品郡	二、一二一	一、二八〇	六、四四四、三五五	二、八〇〇	二、八〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
神石郡	一、五四四	一、一〇〇	二、九五五、〇〇一	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
甲奴郡	一、七六四	一、一〇〇	二、八〇〇、八〇一	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
雙三郡	二、九五五	一、一〇〇	六、二一、九五六	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
比婆郡	八二七	一、一〇〇	六、八二三、九七七	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
計	一、六七、六八〇	一、六五一、二五六	五、八〇、八九七	一、六五一、二五六	一、六五一、二五六	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
廣島市	五三、五七七	一、八四、九八六	二、四八四、二五六	一、八四、九八六	一、八四、九八六	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇

人口千中 人口動態 實數	婚姻	離婚	出生	死亡	死産
廣島市	一、六一二	一、七二九	五三、四二六	二九、八二二	一、六二
安佐郡	九、〇一一	〇、九八六	二九、〇〇	一六、二六二	一、四七

世帶		廣島市	吳市	尾道市	福山市	安芸郡	國勢調査 大正十四年	昭和五年	昭和十年
世帶數		五三、五七七	五六、七〇二	一六、八四一	一〇、七五六	三三、一九二			
人口		二二、六八〇、四四二	二四、七九一、五四四	五、八一一、〇一七	三、四九一、八二八	一、〇二〇、二〇二			
世帶數		五三、五七七	五六、七〇二	一六、八四一	一〇、七五六	三三、一九二			
人口		二二、六八〇、四四二	二四、七九一、五四四	五、八一一、〇一七	三、四九一、八二八	一、〇二〇、二〇二			
人口増減	人	二三、四八四	一、一九一	一、一〇二	一、一〇一	一、一〇一			
割合	‰	一、四四八、九二五	二、一二一、八八八	一、一〇一、七七七	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一			
世帶數		一、一〇六	一、一〇一	一、一〇一	一、一〇一	一、一〇一			
人口		五、七〇六	五、一〇一	五、一〇一	五、一〇一	五、一〇一			
人口増減	人	一、一〇一	一、一〇一	一、一〇一	一、一〇一	一、一〇一			
割合	‰	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一			

地	有地	租地	山林	原野	其他	計	免租地	無租地	年期地	合計
廣島市	四一、七一一	一、四四八、九三七	二、六六七、〇四〇	一〇、八二二	一、〇一四、八五四	五、八八二、一二九	四一、七八九、三六五	二三九、三七三	四〇五	五三九、七七六、四
安佐郡	一、三一一、二	一、一七九、三六五								
佐伯郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
山縣郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
高田郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
賀茂郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
豐田郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
御調郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
世羅郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
沼隈郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
深安郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
蘆品郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
神石郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
甲奴郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
雙三郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
比婆郡	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
計	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								
廣島市	一、一〇一、一一一	一、一〇一、一一一								

氣象 廣島測所	氣壓 年平均	氣壓 最高	氣壓 最低	氣溫 年平均	氣溫 最高	氣溫 最低	降水量 平均氣溫	降水量 降水量	降水 降水總量	降水 降水日數	降水 日照時數	風 平均速度	風 最大速度	風 最大速度 風向	天氣日數 快晴	天氣日數 曇天	天氣日數 雷	天氣日數 霧	天氣日數 霜	天氣日數 雪	天氣日數 結氷	天氣日數 暴風	霜雪季節 霜 前年初日	霜雪季節 雪 本年	霜雪季節 終日	霜雪季節 期間日數
	七五九・七一	七七三・二	七三六・七	一四・三七	三三・五	(一)三・四	一四・八	一、七六六・〇	一三六	二、四〇四・一	一五	二・五	一六・四	南東	一〇	二三	一〇	一八	四一	四八	二三	一〇	十月六日	十二月三日	十月二十二日	十二月二七
廣島市	一、四四八、九三七	一〇、八二二	二三九、二一九	四一、七八九、三六五	二三・五七三	四〇五	一四・八	一二二・一	八四・三	一五六・八	一二・二	一八・八	四八二・七	一一四・六	二一・九	二六・二	一八・〇	二一・四	二六・二	一八・〇	二一・九	一八・〇	九月	十月	十一月	十二月
安佐郡																							八月	九月	十月	十二月
佐伯郡																							七月	八月	十一月	十二月
山縣郡																							六月	七月	十月	十二月
高田郡																							五月	六月	十月	十二月
賀茂郡																							四月	五月	十月	十二月
豐田郡																							三月	四月	十月	十二月
御調郡																							二月	三月	十月	十二月
世羅郡																							一月	二月	十月	十二月
沼隈郡																										
深安郡																										
蘆品郡																										
神石郡																										
甲奴郡																										
雙三郡																										
比婆郡																										
計																										
廣島市																										

| | 教育 | | |

生産總額		昭和十年	百分比	重要産物
農業	農産物	一千萬圓以上ノモノ		
	計	四〇、〇五四、一四〇圓		
	産蚕	二、一九七、七五九圓		
	産畜	一、一四七、三四一圓		
	産林	一六、〇四四、三一五圓		
	産水	一四、二五九、七七八圓		
	産鑛	九、九七七、五九〇圓		
	産工	七、七一八、八四五圓		
	産其ノ他	六、八四七、七四四圓		
	産計	五、一二一、九二七圓		
	産蚕	二・七兎		
	産畜	一・八		
	産林	一・四		
	産水	二・五		
	産鑛	二・四		
	産工	・三		
	産其ノ他	六八・九		
	産計	一〇〇・〇		
農業	戸數	從業者		
	農耕戸數	男	女	計
自作	七〇、六二六	九〇、五二三	八一、八〇二	一七二、三二五
小作	四〇、三七三	四九、九六一	四三、八二三	九三、七八四
自作兼小作	八〇、二四	一〇四、〇三一	二〇、七三七	一九九、一三三
計	一九一、二一三	二四四、五三五	二二〇、七三七	四六三、二八二
耕段				
田				
自作地	四三、三五九・一町	一四、七三四・一町	六八、〇六三・二町	一一〇、一六八・三町
小作地	三三、二四〇・七	八、七九四・七	四二、〇六五・一	
合計	七六、六二九・八	三三、五二八・七		
畑				
計				
作付反別	七四、一二五・三町	一、三四九、二七八反	一、一四〇・〇	一、八二二・〇合
收穫高	五八、八六三・三	六五四、一八四・〇	七、七一八、八四五・一	一、八・三
價額	一二、九七八・六	二、〇〇三、四六二・四	七七一、九七五	
主要穀物	米	麥	計	
作付反別	二、一〇〇・六町	二六、一七二反	二九九、五二一円	一、〇〇六合
收穫高	一、七五〇・八	一四、五〇七・〇	二八七、六二七	八二七
價額	六九七・八	八、〇二三・七	一〇六、四〇八	一、一五〇
食用農産物	大豆	小豆	ソバ	キビ
作付反別	七四、一二五・三町	一、三四九、二七八反	一、一四〇・〇	一、八二二・〇合
收穫高	五八、八六三・三	六五四、一八四・〇	七、七一八、八四五・一	一、八・三
價額	一二、九七八・六	二、〇〇三、四六二・四	七七一、九七五	
食用農産物	ソバ	ムギ	ナタネ	ゴボウ
作付反別	二、一〇〇・六町	二六、一七二反	二九九、五二一円	一、〇〇六合
收穫高	一、七五〇・八	一四、五〇七・〇	二八七、六二七	八二七
價額	六九七・八	八、〇二三・七	一〇六、四〇八	一、一五〇
食用農産物	里芋	生姜	太根	マコンニャク
作付反別	七四、一二五・三町	一、三四九、二七八反	一、一四〇・〇	一、八二二・〇合
收穫高	五八、八六三・三	六五四、一八四・〇	七、七一八、八四五・一	一、八・三
價額	一二、九七八・六	二、〇〇三、四六二・四	七七一、九七五	
食用農産物	カヤ	カボチャ	トウガラシ	ナス
作付反別	二、一〇〇・六町	二六、一七二反	二九九、五二一円	一、〇〇六合
收穫高	一、七五〇・八	一四、五〇七・〇	二八七、六二七	八二七
價額	六九七・八	八、〇二三・七	一〇六、四〇八	一、一五〇
食用農産物	ハクサイ	ニンジン	ダイコン	ソラマメ
作付反別	七四、一二五・三町	一、三四九、二七八反	一、一四〇・〇	一、八二二・〇合
收穫高	五八、八六三・三	六五四、一八四・〇	七、七一八、八四五・一	一、八・三
價額	一二、九七八・六	二、〇〇三、四六二・四	七七一、九七五	
食用農産物	ウリ	ヤマイモ	カブラ	ツケナ
作付反別	二、一〇〇・六町	二六、一七二反	二九九、五二一円	一、〇〇六合
收穫高	一、七五〇・八	一四、五〇七・〇	二八七、六二七	八二七
價額	六九七・八	八、〇二三・七	一〇六、四〇八	一、一五〇
食用農産物	ネギ	ニンニク	ゴボウ	ミツバ
作付反別	七四、一二五・三町	一、三四九、二七八反	一、一四〇・〇	一、八二二・〇合
收穫高	五八、八六三・三	六五四、一八四・〇	七、七一八、八四五・一	一、八・三
價額	一二、九七八・六	二、〇〇三、四六二・四	七七一、九七五	
食用農産物	ナガイモ	ハクサイ	ニンジン	ダイコン
作付反別	二、一〇〇・六町	二六、一七二反	二九九、五二一円	一、〇〇六合
收穫高	一、七五〇・八	一四、五〇七・〇	二八七、六二七	八二七
價額	六九七・八	八、〇二三・七	一〇六、四〇八	一、一五〇
食用農産物	ウリ	ヤマイモ	カブラ	ツケナ
作付反別	七四、一二五・三町	一、三四九、二七八反	一、一四〇・〇	一、八二二・〇合
收穫高	五八、八六三・三	六五四、一八四・〇	七、七一八、八四五・一	一、八・三
價額	一二、九七八・六	二、〇〇三、四六二・四	七七一、九七五	
食用農産物	ネギ	ニンニク	ゴボウ	ミツバ
作付反別	二、一〇〇・六町	二六、一七二反	二九九、五二一円	一、〇〇六合
收穫高	一、七五〇・八	一四、五〇七・〇	二八七、六二七	八二七
價額	六九七・八	八、〇二三・七	一〇六、四〇八	一、一五〇
食用農産物	ナガイモ	ハクサイ	ニンジン	ダイコン

農業

肥料		施肥額		製造額	
販賣	自給	數量	價額	數量	價額
三五、五六、二四四 貫	五、八一八、五六九 円	動植物質調合肥料	一、五六〇、五九五 貫	四五三、一〇〇 円	
六〇〇、七五五、一〇八	一〇、九六五、七九四	其ノ他	七〇七、〇四四	一七〇、〇七二	
計		計	一七〇、一九	四五、三五九	
六二六、五六九、五五三	一、六八四、一六三		二四五七、七五八	六四七、五五一	

蠶絲業

蠶種				桑畑			養蠶		蠶絲類及眞綿	
製造者							春蠶 夏蠶 秋蠶 計			
普通蠶種	原蠶種	計	價額	本畑	其ノ他畑	計	戶數	蠶種高	製絲場數	繰絲釜數
實數								掃立數量		
二八、一七四、〇九四 人	一、八二九、四八四 瓦	八八、五四五 瓦	五三六、三六五 円	五、四〇五・九 町	六九・五 町	五、四二〇・二 町	二七、七〇〇 戶	四八九、二五三 瓦	六二	一、三二一
							五六、〇九五	一、四一六、八九四	職工數	總價額
							七〇七、四三五 瓦	四八九、二五三 瓦	一、六一七	三、八九五、〇四五 円
							五九〇、九八五	八八〇、二五五	繭	眞綿
							二、三二一、四五六	四、一五五、四三五	三、三〇二	円
							一、九三一、九七九	四八九、二五三 瓦		
							五九〇、九八五	二、三二一、四五六		
							七〇七、四三五 瓦	四八九、二五三 瓦		
							二七、七〇〇 戶	一、九三一、九七九 瓦		

鑛業

鑛山											
坪數	區別	數量	價額	種別	數量	價額	試掘	採掘	砂礦	鑛產物	銅格魯謨鐵
一九、六〇五、七四九 坪	五二	八一五、二六二	四	二、七三八、八五六 坪	一六三	七五三、三四九	一、八六七 貫	五〇、一四〇	三三九 円	紅	滿俺鎮
								五、八二二			
								二、八一八 貫			
								一六、七五五 円			

畜產業

家畜											
山羊	豚	牛	其ノ他	砂利	花崗岩	石灰岩	粘土	石材及土石	戶數	牝	頭數（年末現在）
									飼育	牡	計
一、五九一	一、五九一	二七、八九二 坪	五三、九〇三	二六、八〇三	四八七、六六五 円	五〇、一四〇	五、八二二	九五、九六九、一〇〇	二六六、九〇八	八五、五七八	二一、一八九
二四、五二二	四、五二二	一、五九一	二七、八九二	一、九八〇	一、九八〇	一、九八〇	一、九八〇	一、六二八	一、五九一	一、五九一	二四七
九四四 円	二三、〇五六	二四、一二三	一、五九一	四、二三二	七、九三	一〇、一八〇	七、九三	七、九四	二四七	二四七	二四七

畜產業

家畜											
山羊	豚	牛	其ノ他	砂利	花崗岩	石灰岩	粘土	石材及土石	戶數	牝	頭數（年末現在）
									飼育	牡	計
一、五九一	一、五九一	二七、八九二 坪	五三、九〇三	二六、八〇三	四八七、六六五 円	五〇、一四〇	五、八二二	九五、九六九、一〇〇	二六六、九〇八	八五、五七八	二一、一八九
二四、五二二	四、五二二	一、五九一	二七、八九二	一、九八〇	一、九八〇	一、九八〇	一、九八〇	一、六二八	一、五九一	一、五九一	二四七
九四四 円	二三、〇五六	二四、一二三	一、五九一	四、二三二	七、九三	一〇、一八〇	七、九四	七、九三

工業

工場	工場數	職工數	製造場數	職工數	製造高	價額
金屬工業	三九	一、三九八			二、一七九、七五九	円
機械工業	一六三	三、九八八			一、一二六、一七八	円
窯業（陶器、瓦、煉瓦、工業）	三三	八、五四三			一、一二六、一七八	円
化學工業（製材、水産品工業）	一九	一、〇七七			一、〇〇七、八〇〇	円
其他の工業	二六〇	二、八三二			一、〇〇七、八〇〇	円
計					一、〇〇七、八〇〇	円
印刷製本業	六四	一、二〇八			二、一七九、七五九	円
食料品工業	五七	六、五一一			一、一二六、一七八	円
瓦斯電氣業	一〇	一、五四一			一、〇〇七、八〇〇	円
計	二五四	三、八五九			一、〇〇七、八〇〇	円

主要工業物産

主要工業物産	工場數	職工數	製造場數	職工數	製造高	價額
人造絹絲	二	三、六三六			二、一九七、七五九	円
清酒	三	三、四〇四			一、一二六、一七八	円
紡績糸	四	三、六三六			一、〇〇七、八〇〇	円
綿織物	九	七、〇四九			一、〇〇七、八〇〇	円
絹織物	×	×	×	×	×	×
燒酎	七	二、六九九			二、一七九、七五九	円
印刷	二九八	二、二三四			二、一七九、七五九	円
洋服類	六七五	一、一二一			一、一二六、一七八	円
指物	二九八	一、八五五			一、〇〇七、八〇〇	円
電氣	四八、二四四	四、二九一			四、三五九、八〇〇	円
瓦斯	五〇六	五五、一五五			四、三五九、八〇〇	円
製氣	×	×	×	×	×	×
製品類	八、八三三	一、一二一			一、〇〇七、八〇〇	円
製材	六七五	一、二二一			一、〇〇七、八〇〇	円
製材柱	一八、八六五	一、二二一			一、〇〇七、八〇〇	円
製材絲料	一、三四一	二、九二一			二、一七九、七五九	円
製品	五四	一、〇七〇			一、〇〇七、八〇〇	円
製絲	一	二、五四六			二、一七九、七五九	円
製類	八	一、二二一			一、〇〇七、八〇〇	円
製氣	八	五八			一、〇〇七、八〇〇	円
製油	五〇六	四、二九一			四、三五九、八〇〇	円
製物	一五五	一、二二一			一、〇〇七、八〇〇	円
製類	一、二二一	二、五四六			二、一七九、七五九	円
製品	五四	一、〇七〇			一、〇〇七、八〇〇	円
製絲	一	二、五四六			二、一七九、七五九	円
製料	一、八六五	二、九二一			二、一七九、七五九	円
製品	五四	一、〇七〇			一、〇〇七、八〇〇	円
製絲	一	二、五四六			二、一七九、七五九	円
製類	一、二二一	二、五四六			二、一七九、七五九	円
製氣	八	五八			一、〇〇七、八〇〇	円
製油	四八、二四四	四、二九一			四、三五九、八〇〇	円
製物	一五五	一、二二一			一、〇〇七、八〇〇	円
製類	二、五四六

工業

石炭	瓦斯	漁撈	捕鯨	地物
×	四、八三六	×	一〇九、二四四	八、二四四

商業

諸社會

種類	會社數	總資本金・拂込資本金	積立金
商業	八四九	一、七二二、二三一	一、二一〇、二六〇
運輸業	六、一二八	一、一〇、〇〇〇、五四九	一、〇三九、九七〇
工業	一三四	一、七五五、四四六	八四、二四四
其他	一七	一、六八一、五五〇	一、一〇、〇〇〇
計	一、九〇二、八四〇、八二〇	三二、三五六、二六八、四九五二	三、二六八、八三〇、二六〇
株式合資	一、九〇二、八四〇、八二〇	三二、三五六、二六八、四九五二	三、二六八、八三〇、二六〇
合名	一、八九六	八、九六一、七一四	一、一〇、八七五
合資	二、九三五	二、六一四、四九七	七〇、八〇

會社

名稱	創立	議員選擧有權者數	昭和十年經費
廣島商工會議所	明治三十四年一月十二日	四五	四、五〇五
呉商工會議所	大正十三年十月十三日	四〇	一、六五七
尾道商工會議所	明治三十五年十月二十五日	三五	二八、五三一
福山商工會議所	昭和四年八月三十日	三五	一二、三三七
		七〇四	九、七六

取引所

種類	株主人員	取引資本總額	準備積立金	取引高
廣島株式取引所	九九	二三五、〇〇〇円	五三、〇〇〇円	短期 一四、一四〇、一三〇
				長期 四〇、三九〇
				總 三四、二七〇
				賣物

産業組合

種類	組合數	出資額 組合員數	總額	拂込額	諸積立金	借入金	貸出金	貯金	年度內購買價額	同上販賣價額	同上利用料	預り金	貸付金
信用組合	四二八	一、六四一、八三三	四、七三二、三六六	四、一九九、二三六	四、七三〇、〇四一	四、一三三、四〇九	三三、九三三、二三六	六、八一三、九三六	九、二九三、四〇六	一二、〇〇〇、〇〇〇	九、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇
産業組合													

銀行

種類	本店數	資本金 總額	拂込高	準備金	預り金	貸付金
普通銀行	一	一、〇〇〇、〇〇〇円	一、〇〇〇、〇〇〇	九、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇
農工銀行	一	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	九、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇
貯蓄銀行	四	三、九三三、二三三	六、八一三、九三六	九、二九三、四〇六	一三、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇
計	六	三、九三三、二三三	六、八一三、九三六	九、二九三、四〇六	一三、〇〇〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇、〇〇〇

商業

郵便貯金

種類	郵便爲替	振出 口數	振出 金額	拂渡 口數	拂渡 金額
新規預入人員	一、〇四〇、七六九	三二、三六三、一九八	一、三二六、八二二	三六、九九三、八〇三	

無盡會社

種類	會社數	資金	拂込資本金	積立金
	六	三三〇、〇〇〇円	一八二、三〇〇円	四一、一六一円

交通及通信

道路

種類	延長	橋數
國道	一八三、七八五米	一九四
縣道	三三、〇三五、六九九	三、一六一
市道	四、六二八、二四九	一、五四〇
町村道	一、九三六、一〇六、二〇九	八、七三三
計	一、二七、三五三、三六、〇〇九、〇九二	一三、一四二

鐵道

種類	延長	停車場	軌程	乘車	降車	旅客	發送	貨物 到着	收入金額
省線	二、六六二米	一九四	三三、一六一哩	一、五四〇	一、五四〇	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三
地方鐵道	三七、六九七米	三三	三三、一六一哩	一、五四〇	一、五四〇	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三
廣島電鐵道	一、九三六、一〇六米	一四	一、六三六、三六三哩	八、七三三	八、七三三	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三
尾道電鐵道	一、九三六、一〇六米	一四	一、六三六、三六三哩	八、七三三	八、七三三	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三
高田鐵道	一、九三六、一〇六米	一四	一、六三六、三六三哩	八、七三三	八、七三三	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三
神辺鐵道	一、九三六、一〇六米	一四	一、六三六、三六三哩	八、七三三	八、七三三	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三
字品線	一、九三六、一〇六米	一四	一、六三六、三六三哩	八、七三三	八、七三三	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三
宮島尾道線	一、九三六、一〇六米	一四	一、六三六、三六三哩	八、七三三	八、七三三	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三
廣島尾道線	一、九三六、一〇六米	一四	一、六三六、三六三哩	八、七三三	八、七三三	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三
計	一、九三六、一〇六米	一四	一、六三六、三六三哩	八、七三三	八、七三三	一〇、二二五米	一〇、二二五	一四三、七八三	一四三、七八三

諸車

種類	數
馬車	二、九三〇
牛車	四二二
荷車	二、四三四
自動車	一六二
人力車	一六、六九
自轉車	

船舶

種類	數	噸數	數	噸數
汽船	二三八	六〇、七四七噸	一、五六九	一、五六八噸
帆船	二、五七四	三、二六	二、四四三	二、四四三噸
小船	二十噸以上	二三四	二十噸未滿	二、四四三噸

港灣

種類	數
港灣	一七三
主なる港灣	一三
開港	二
內商港	二
避難港	三

交通及通信

郵便局	一等局	二等局	三等局	無集配	計
引受配達	三	三	一七一	一六一	三五〇
現住人口一人當	五五八、七八七	三五八、七三九	三、六三一、九〇四	四、六〇四、八三七	哩

郵便物	通常	小包
發信	一三三、四九二、三一六 通	一、八九一、五三五 個
着信	一四四、三五八、九九九 通	一、九六六、四四六 個
電報料金	一三五、〇〇〇 通	二、一 個

電信	内國	外國
發信	一、九七七、八三六 通	二、四九〇
着信	一、九二二、九二二 通	三、〇八二
電報料金	六一三、九二二 円	一五、一一九

入港船舶	噸數	輸移出入額
輸移出	五五八、七八七	三五九、五九六
輸移入	三、六三一、九〇四	四、六〇四、八三七 噸

兵事

徵兵檢査	體格	甲種	第一乙種	第二乙種	丙種	丁種	戊種	計
		四、二三八	一、四八一	二、七九二	五、七三〇	一、一二一	八二五	一四、四〇〇
教育	不就學者	尋常小學校	尋常小學校	尋常小學校	高等小學校	高等小學校	中等教育	計
		年齢滿學齢児童	年齢滿學齢児童	卒業児童	卒業児童	卒業児童	學齢以上	
	八四	三三四	二、二八六	一〇、三二四	二、四八三	一三、四〇〇		

海軍募兵	志願者	合格（採用）	水兵	機關兵	其の他	不合格	願取消	不參志
	二、二九八	一四四	九三	五〇	一、六〇五	一二二		

社寺及宗教

神社	神社數	神職	國幣社	縣社	鄉社	村社	無格社	計
	一四四	一七	二四	二九	九四〇	四、三一四	八	五、三〇二
	一四四	二五	二九	四三	九四〇	四、三一四	八	五、三〇二

寺院	天臺宗	眞言宗	淨土宗	臨濟宗	曹洞宗	時宗	眞宗	日蓮宗	計
	五	一八五	八六	一二四	一八五	八	七四三	八六	一、四一三

基督教會	日本基督教會	日本バプチスト教會	日本メソヂスト教會	日本聖公會	日本ルーテル教會	其の他	計	宣教者	信徒數
	八	五	八	七	三	五〇	五〇	四、三三	九、八二

裁判及行刑

裁判	民事	刑事	刑法犯	特別法犯	受理件數	既濟件數	未濟件數	人口百中受理件數
	二九、〇五九	二、一〇六	二、二一三	一、八二五	一、三五五	四三	一五九・四一	二・一一

裁判及行刑

登記	登記件數	土地	建物	船舶	計
	八六八、二八三	一四二、七六八	一四、三四四	六九〇	一五七、八〇二
登錄稅	新受刑者	七九、四一四	二三、三七〇	九七一、〇六六	円

刑務所	初犯	累犯	年末在監人員	一日平均在監人員
	六四九	六八七	一、六九七	一、八一二

警察

警察署	警察署	管轄區域	派出所	駐在所
	三八	—	三三	七三

警察官	警視	警部	警部補	巡査	計
	八	四四	八三	一、三一五	一、四三〇

犯罪檢擧件數	强盜	詐欺	恐喝	横領	其の他	計
	一五、四四四	一四、一九一	八、七〇三	五、八八八	四四、三三五	

變死

	自殺	被殺害	災害
男	二四四	一四三	七
女	一四三	一三	二六八

火災

度數	失火	放火	其の他	計	罹災家屋	住家	非住家	積價額	損害見積價額
	五七一	三三	三三	六三七	六二四	五九三	九四五、三四三	円	

消防

名稱	市町村數	設置市町村數	組數	部落	組員數	經費
	四〇〇	四〇七	四〇三	—	八〇、三一七（定員）	二四八、八三九 円

水道

名稱	給水戶數	給水栓	給水總量	水道敷入
廣島市	六二、六〇四 戶	八二、九六六	八〇六、一九九 立方米	円
呉市	二、二八	二、七一三	二八〇、三三五	
福山市	六、四六二	一、二四六	一〇四、四三二	
尾道市	四、九八	一、八八九	五四、四〇九	
豐田郡	一七五	七二八	一、六四〇	
同郡	三五九	二九八	三〇、五七〇	
御手洗町	二〇三	一、七一三	一、七一七	
比婆郡	三三五	四、五五九	五六、〇〇〇	
加計町	三五九	四、四九九	二、五六〇、〇〇〇	
廿日市町	六三五	一、二四六	七、三四八、八〇〇	
上水道組合	一五六	七二八	一〇〇	
佐伯郡五日市町	七〇	三三〇	二、八一	
前垣外一八名	四六	二九八	一四四	
白市簡易水道組合	九六二	一、七〇七	一、四三	
西高屋上水道組合	三〇	三〇	一〇	
晉戶井村上水道組合				

警察

道	病院 官立	病院 公立	病院 私立	醫師	醫師	齒科醫師	藥劑師	藥種商	製藥者	賣藥製造人	產婆	看護婦	其の他	傳染病患者	傳染病患者	傳染病患者	傳染病患者
														赤病	疫病	腸チブス	パラチフテリヤ
沼隈郡鞆町	一	一	五五	一、五七八	五〇三	四六六	九一八	二一七	一、九四七	一、三〇八	五、〇八七	一、三五九	四八六	八六	一、三五九	二九七	二八六
大下郡鞆町				一、五七四	三三〇	七七	一六六	四二六	一〇二	八七七	一一二	一八六	九七	一〇六	二三六	一一二	六二
吉田郡吉田町				一、〇〇〇	二、〇〇〇	七一	二八九	五一七	二八六	一五六	一八一	一五三	二九二	二九七	二八六	一一二	一五七
御調郡三原町				三五、〇七八	三五、〇七八	五一五、六一七	一一六	六二二	一〇〇	一一二	一八六	二四	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二
豐田郡忠海町				三五、〇七八	三五、〇七八	五一五、六一七	一一六	六二二	一〇〇	一一二	一八六	二四	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二
蘆野上水道組合				一、二七四	一、二七四	五一五、六一七	一一六	六二二	一〇〇	一一二	一八六	二四	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二
廣上水道株式會社				一、二七四	一、二七四	五一五、六一七	一一六	六二二	一〇〇	一一二	一八六	二四	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二
三津口町昌上水道組合				七七	七七	七七	四二六	二二	一〇〇	一一二	一八六	二四	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二
農島私設上水道組合				八八七	八八七	七七	四二六	二二	一〇〇	一一二	一八六	二四	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二
白糸水道組合				二二	二二	二二	一一二	一一二	一一二	一一二	一八六	二四	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二
計	一	一	五五	一〇五、九一五	二一〇、五八七	一五六、六二三、〇〇六	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五	二一、三五三、七八五

社會事業

救護法に依る救護	實人員	延人員	金額	生活扶助	醫療	助產	生業扶助	埋葬	行旅病人	救助	死亡	年度末現在救護費	行旅死亡人	病死	變死	計	名稱	所在地	職員	在院者	經費
	二、四七七	一九九	五六、九四八	一六、九九一	四七、八四三	五六、三五五	一	六七	九二	三六	二	二、五四六・二七	二九	四四	七三	七六一・六二	廣島學園	廣島市尾長町	九	四〇	一四、三六九

救護	保育	人員	經費	人員	經費	少年救護	人員	經費	人員	經費	職業紹介	授產	職業紹介	授產	職業紹介	授產	職業紹介	授產
救濟事業	育兒	老	養	施療救療	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育	盲啞教育
	一六五	四〇	二五、九六二	八、四九〇	三三、二七六	一一三	二、九五八	一一、九六八	一一三	一一、二七六	一一三	一一、二七六	一一三	一一、二七六	一一三	一一、二七六	一一三	一一、二七六

財政

稅負擔	稅總額	一戶當	一人當	直接國稅	縣稅	市稅	町村稅	基金資金	縣基金資金	市基本財產	町村基本財產	計	地方債	縣債	市債	町村債	計
	五、三五〇、八四九	一五・六五	二・九四	四、九七七、五七三	一、〇五八、〇四八	一五、七五三、一九八	四、二八〇、五八五	五、八〇〇、五〇三	二八・九六	六・六三	三、〇八九、六八九	二、一七八、六〇四	七、八一、六〇九	四一、六四八、九〇三	五・〇二	二〇・〇五	五・〇二

地方費

縣費	市費	水利組合費	町村費	計	豫算(十一年度)決算(九年度)	豫算(十一年度)決算(九年度)	歲入(決算)	地租割	家屋稅	雜種稅	他縣稅	國庫補助	寄附金	縣債	其の他	計	歲出(決算)	土木費	警察費	衛生費	勸業費	縣債費	教育費	縣職員費	其の他	計
一五、七三五、一〇三	一一、七五九、〇四〇	一一、七四〇、七三二	一四、五四九、九四八	一一、五五三、〇四一	四六、六八三	三七、二六六、〇七二	四六、六八三	五九、二六六、〇七二	一、〇九八	一、七九、六七七	一、六八五、四八〇	一、六八五、四八〇	四八三、五八九	一、〇〇〇、〇〇〇	四、五三八、〇〇〇	一七、九四八、六五三	一、八〇四、七七八	三、〇一五、四七三	二七、五七四	二、〇四〇、五五五	二、一五九、〇六六	二、九六、〇五五	五五五、七五五	二、一七、一三〇	一五、〇六二、五六六	一五、〇六二、五六六

縣員

議員數	選舉有權者	人口千中有權者	貴族院	衆議院	縣會	市會	町村會
二〇〇	一一三	〇・二二	二〇〇	三六六、三〇三	一一三	二一、八八四	一五三
			二一四・〇二二	二〇六・四七	一七・四八	二六〇、七七一	二三二・〇三

官公吏

人員	縣	市	町村	計	俸給料年額	縣	市	町村	計
	二、九四三	七七六	二、〇四八	一三、三五七	一、八九六、三七六	四五、八八九	五三、〇九八	三三、三五八	一三〇、九五六

書文

收受件數	發送件數	計	知事官房	總務部	學務部	經濟部	警察部	土木部	計
			四五、八八九	五三、〇九八	三三、三五八	二九、九六一	三三、二五七	一八〇	一三、三五七
			六二七	三〇、九五六	二四、九五一	一九、四九五	四〇二、五四七	四四、四三五	六六、〇五五

歴代長官

代次	官名	氏名	就任	在官年
一	大參事心得	河野敏謙	明治四年八月	一年一月
二	參事	伊達宗興	同五年八月	二、六
三	權令	藤井勉三	同八年一月	五、五
四	令（明治十九年知事ごとなる）	千田貞曉	同十三年四月	九、八
五	知事	鍋島幹	同二十二年十二月	六、五
六	同	折田平内	同二十九年四月	一、一
七	同	淺田徳則	同三十年四月	一、二
八	同	岩村高俊	同三十一年五月	、三
九	同	服部一三	同三十一年七月	、六
一〇	同	江木千之	同三十一年十二月	四、七
一一	同	德久恒範	同三十六年六月	、八
一二	同	山田春三	同三十七年一月	三、一
一三	同	宗像政	同四十年一月	五、三
一四	同	中村純九郎	同四十五年三月	一、〇
一五	同	寺田祐之	大正二年二月	三、三
一六	同	馬淵鋭太郎	同五年四月	二、二
一七	同	安河內麻吉	同七年五月	一、〇
一八	同	若林賚藏	同八年四月	二、四
一九	同	依田銈次郎	同十年七月	一、四
二〇	同	阿部龜彦	同十一年十月	一、一
二一	同	山縣治郎	同十二年十月	二、〇
二二	同	濱田恒之助	同十四年九月	一、一
二三	同	末松偕一郎	同十五年九月	一、三
二四	同	横山助成	昭和二年十一月	、七
二五	同	岸本正雄	同三年五月二十五日	一、三
二六	同	川淵洽馬	同四年七月五日	一、五

二七	同	白根竹介	同 六年五月八日
二八	同	千葉了	同 六年十二月十八日
二九	同	湯澤三千男	同七年六月二十八日
三〇	同	鈴木敬一	同 十年一月十五日
三一	同	早川三郎	同十一年四月二十一日
三二	同	富田愛次郎	同 十二年一月八日

、七
、六
二、六
一、三
、八

著名なる名所舊蹟

廣島市

人口約三十一萬人を有する中國第一の大都市にして太田川河口の沖積地に建てり。川は北より市中に到り本支流七派に分れ南廣島灣に入る。明治二十二年宇品の築港成り大小の船舶出入頻繁たり。同年市制を施行せらる。第五師團、廣島控訴院、廣島文理科大學、廣島高等師範學校、廣島高等工業學校、廣島高等學校、廣島女子專門學校、其他官公署多く商工業學校、廣島高等の草創は天正十七年毛利輝元城池を築き治を高田郡吉田より此に移し初めて廣島と名づく。其の城已斐の海上に建てるを以て一に鯉城といふ。已斐、鯉、國音相通ずるを以てなり。慶長五年毛利氏防長に轉じ福島正則之に代り城主となる。元和五年福島氏封を除かれ淺野長晟城主となり子孫傳承明治維新に及ぶ。廢藩後其の城内は陸軍用地となりて舊觀を失ひ僅に天主閣（五層樓東西十二間南北九間高十七間六尺）及牙城塹濠の一部を存す。天主閣は特別保護建造物なり。第五師團司令部牙城内に在り。嘗て明治二十七八年戰役、明治天皇大纛を進め大本營を此處に置かせ給ひ牙城の南方練兵場の一部に假議事堂を建て臨時帝國議會を召集せられたり。此時　昭憲皇太后　大正天皇（東宮の御時）行啓あり。後三十二年　大正天皇行啓あらせられ大正十一年には　皇太后陛下行啓あらせられ又近く大正十五年五月　今上陛下（皇太子殿下の御時）行啓あらせられたり。昭和四年四月一日近接七町村を合併し大廣島の實現を見たり。

廣島縣廳　廣島市水主町

明治天皇が明治十八年八月三日御臨幸遊ばされたる聖蹟。又明治二十八年二月一日伊藤博文・陸奥宗光の兩全權が清國講和使張陸桓・邵友濂と縣廳樓上に於て會見し講和を議す。これ日清兩國第一回講和談判にして現在の長官室が當時のそれに當る談判室なり。

明治二十七八年戰役廣島大本營　廣島市基町

明治天皇が明治二十七年九月十五日より翌年四月二十七日迄御駐輦實に八箇月間、粗樸なる木造洋館の一室たる師團司令部會議室を御座所とし給ひて、御政務は固より御寢食をもこの一室にて遊ばされ、皇國のため宸襟を勞し給ひたる聖蹟にして、大正十五年十月史蹟に指定されたり。

舊御便殿　廣島市比治山公園

廣島市の東部なる公園比治山の北端にある舊御便殿は、明治二十七年十月廣島市西練兵場に假設されたる第七回臨時帝國議會議事堂内の御便殿を同四十三年現在の地に移し、舊御便殿の單層板葺を單層總瓦葺にて蔽ひ、その保存に便したるものなり。

泉邸　廣島市上流川町

廣島城趾の東に隣接する泉邸は、縮景園とも稱し、江戸時代初期藩主淺野長晟が支那の西湖に模して築成したもの。明治二十七年十一月六日　明治天皇が御臨幸遊ばされたる聖蹟清風館は池に面して遺存せらる。

廣島城趾　廣島市基町

廣島市の中央に在る廣島城は、豐臣時代の平城にして、毛利輝元創築し、續いて福島正則及び淺野氏の居城。現在は天守閣・太鼓櫓等の城郭建築の一部を遺存し、此の天守閣は外側に下見板を張り、勾欄を設くる等現存の天守閣の中最もよく古制を遺

存するものとして特色あり、昭和六年一月國寶に指定されたり。

官祭廣島招魂社　廣島市基町

明治維新より十年戊申の役に至るまで、皇國の爲獻身したる淺野藩士七十八柱と明治十年以後最近の日支事變に至るまで幾多の戰役に於て護國の精魂と化したる三千餘柱の英靈を合祀して、西練兵場西南隅に造營、昭和九年十月竣工したり。神域千五百餘坪、毎年十月執行の大祭は盛賑にして關西隨一の稱あり。

賴山陽舊居　廣島市袋町

維新大業の精神的源泉「日本外史」はここに於て著述され、山陽幽居當時の居室もそのまま保存せらる。昭和九年百年祭の記念事業としてその遺跡を記念するため山陽記念館を建設し、遺物・資料を陳列一般の參觀に供す。

廣島港　廣島市宇品町

五ケ年の歲月と縣令千田貞曉氏の萬苦不屈の努力により明治二十二年十一月宇品築港を竣工し、二十七、八年日清戰役を契機として皇軍の出征凱旋の發着地となり、宇品港の名聲は四海に聞え日支事變勃發以後も同港經由の出動歸還部隊は枚擧に遑なく、軍事上の重要港としての大なる貢獻をなしたるも、更に商港としての發展をはかる爲、從來の宇品港の西方海面に工費三百五十萬圓を投じて港灣修築を行ひつつあり。昭和七年宇品港を廣島港と改稱、同八年第二種重要港灣に指定せられ、爾來內務省の直營事業として施工中にして昭和十六年完成の豫定なり。

呉市

元の安藝郡宮原村、庄和村、莊山田村及吉浦の一部を合併したるものにして、舊時は農漁相半する一村落たりしも現今に於ては人口二十餘萬を有する大都會たり。呉鎭守府、海軍工廠所在地にして明治三十五年市制を施く。明治二十二年宮原村に第二海軍鎭守府を置き翌年　明治天皇臨幸開廳式を擧げさせ給ふ。爾來呉鎭守府所在地として工廠等創設せられ、後三十二年及三

十八年　大正天皇（東宮の御時）行啓あらせられ、又大正十一年　皇太后陛下行啓あらせらる。大正十二年五月都市計畫施行地と定めらる。昭和三年四月一日隣接三町の合併をなしたり。

尾道市

備後國に屬し、往古よりの要港にして北方を負ひ南海に臨む。又玉の浦と稱し、萬葉集に出づ。此の浦源平の頃は太田庄の年貢米を此處より京に運搬し、建武三年足利尊氏四海に奔竄の時或は大軍を率ゐて東上の時來泊したり。後明國との交易を開くや貿易船は多く此港に出入して、市街益々發展し商業賑盛となり備南唯一の要港たり。正德五年淺野氏奉行を置く。明治三十一年市制を施し今日の盛況を見るに至る。

淨土寺　尾道市尾崎町

尾道市東部に位する淨土寺は、聖德太子の創建と傳へ、現に眞言宗泉涌寺派。現在の諸堂は多く鎌倉時代末期に重修されたるもの。本堂は單層入母屋造にして、實に和樣の手法に多くの唐樣手法を混じ、細部に鎌倉時代の手法を認められる。多寶塔は三間二層塔婆にして鎌倉時代の建築樣式の特長を示せり。阿彌陀堂は單層四注造、全體として和樣・唐樣を融合混和し、外觀形態整美し、權衡極めてよく、鎌倉末期室町初期の建築樣式の特長を顯現す。何れも國寶建造物なり。

千光寺　尾道市土堂町

市の後方山巓巨岩怪石磊巒たる間に建てり。眞言宗大寶山權現院といふ。開基詳ならざるも大同年中創立せりといへり。本尊十一面千手觀音は多田滿仲の守本尊と傳ふ。堂側の巨岩を烏帽子岩一名寶珠石又如意石と名づく、夜光珠を嵌す故に此の名あり。其の後竊かに奪去られりと傳ふ。固より其の眞僞を知らず。又蟄々石あり、小石を以て擊てば蟄々鼓の音を發する故に名づく。眺望の佳なると巨岩とを以て騷客の吟詠多し。

福山市

備後國に屬し、歩兵第四十一聯隊を始め學校官公衙多し。舊福山藩治の在りし所、元和五年水野勝成の草創なり。五世孫勝峯夭し、除封せられ元祿十三年松平忠雅城主となる。次で寶永七年阿部正邦之に代り子孫傳承維新に迨ぶ。大正二年深安郡三吉村野上村等を合併し、同五年市制を施く。交通の便多く各種の工業賑盛なり。

福山城趾　福山市三ノ丸町

福山市の中央に位する福山城は、江戸時代初期の平城にして、水野勝成の創築、亞いで松年・阿部兩氏等の譜代大名相續いで守り、現在は天守閣・伏見三層櫓・御湯殿・筋鐵御門等の遺構を存せり。天主閣は櫓と庇の密接したる複合天守閣にして昭和六年一月國寶に指定さる。伏見三層櫓は豐臣秀吉構築の城郭建築の遺物として全國唯一のもの。御湯殿は國寶本願寺浴室と共に豐臣時代のこの種浴室の貴重なる標本なり。筋鐵御門は築城當時の櫓門にして本丸入口の正門これ等三建造物は昭和八年一月國寶に指定さる

厳島　佐伯郡厳島町

廣島市の西南方海上一四粁に在る一島嶼にして、周廻三〇粁餘、花崗岩より成り殊に島中最高峰たる彌山（御山）は高さ〇・五四粁、その頂上は内海の眺望絶佳なり。全島を彩る暖帶標準林は島の西北部に在る朱塗の社殿と相映じて一大畫面を成す。大正十二年三月全島史蹟名勝に指定さる。

厳島神社　佐伯郡厳島町

廣島市の西南方に在る當社は、官幣中社、祭神は市杵島姫命・田心姫命・湍津姫命の三柱。平清盛が安藝守に任ぜられて以來大いに崇敬し、社殿の規模を非常に大にし、益々盛大となれり。現在の社殿は執れも國寶建造物にして鎌倉時代の攝社客神社の外は殆んど戰國時代に毛利元就が修造したるものなるが、大體の規模は清盛再建の際の遺法を傳へ、祀る所の海神たるに因んで水に架して社殿を構へ大小幾多の建物は極めて複雜而も統理ある節奏を成し、建築美と自然美との完全なる調和は實に國の寶といふべく、本社の東北に隣接する塔ノ岡に在る五重塔は、唐様建築が五重塔に應用されたる最古の遺物。これに隣する千畳閣は豐臣秀吉の創建にして、その建築の雄大なる木割に早く已に桃山式の氣魄を示し、本社の西南中腹にある多寶塔は大永三年僧周歡の建立にして形勝の地を占む。これ等は共に國寶建造物なり

速谷神社　佐伯郡平良村

山陽線甘日市驛の西方二・一粁に在り。國幣中社、祭神は速谷神にして、平安朝には官社として朝廷の崇敬深かりしが、鎌倉時代以來永く社運衰微せることあり。社殿は大正十三年に改築されたるものなり

沼名前神社　沼隈郡鞆町

福山市の南方に在る當社は國幣小社、祭神は海神たる綿津見命にして、平安朝には式内小社たり

吉備津神社　蘆品郡網引村

福山市の西北方にある當社は、國幣小社、祭神は吉備津彦命にして現在の社殿は江戸時代初期に再建されたるもの、神佛混淆時代の樣式を最もよく現はし、神宮寺・中興寺等の供坊僧遺存せり。

海軍兵學校　安藝郡江田島村

呉港灣の西にあり。能美島と相接す。周圍八里、海軍兵學校は宇本浦にあり。明治二十一年八月東京築地より此に移さる。

鞆公園　沼隈郡鞆町

福山市の南方にある鞆公園は水呑村より阿伏兎に至る鞆鄙崖面の東南に位し、優美な仙酔島を中心に、皇后島・辨天島・鄙躅島・玉津島等の大小幾多の島嶼散在し、碧海・綠樹・奇岩の山水美を縱出す麗容は江戸時代以來の水上交通都市たる鞆町と照

應し、實に日東第一之形勝と激稱さる。大正十四年十月名勝に指定せられたり。

安國寺　沼隈郡鞆町

足利尊氏が建立したる備後國安國寺の後にして戰國時代に僧惠瓊が再興す。現に臨濟宗妙心寺派。現存の釋迦堂は單層入屋造にして、其の主要部よく室町時代創建當初の雄勁なる唐様の形式手法を示し、當代禪宗建築の好標本にして昭和二年國寶建造物に指定されたり。

三段峽　山縣郡戸河内町・八幡村

三段峽は本縣の西北端に位し、島根縣に接近し、戸河内町・八幡村に跨る蜿々一六粁の一大峽谷なり。廣島縣は地質構造上全般的に南西より北東にかけて斜に多數の構造線あるが一大特色にして八幡谷・本郷谷はその構造谷の一なり。八幡谷と本郷谷の間を斜斷して流路の傾斜面急なるため水の浸蝕力深刻となり、兩岸屹立し、秀峯・奇岩・瀧・淵を形成したるものの最も大規模なるもの即ち名勝三段峽なり

就中、黑淵の深淵、猿飛の奇岩、三段瀧の瀑布は最も著名にして新緑・紅葉共に優れ、大正十四年十月名勝に指定されたり。峽谷を奔る清流に沿ふて歩道完備すると共に、この峽谷の入口及び中央には旅館の設備もあり、探勝者に便利を與ふ。

帝釋峽　比婆郡帝釋村・神石郡新坂村・永渡村

帝釋峽は本縣東北部に位し、岡山縣境に近接し、帝釋・新坂・永渡の三村に跨る蜿々約二〇粁に亘る一大峽谷にして、その成因は前記三段峽と同一なり。帝釋街・雄橋間の所謂帝釋地方にては一大石灰洞たる白雲洞と一大天然橋たる雄橋が最も勝れ、峽谷を流るる溪流に沿ふて歩道完備し、その下流、中央水電會社の堰堤に至る間の所謂神龍湖は舟を浮べて周遊探勝するの便あり。大正十二年三月名勝に指定さる。新緑・紅葉共に佳く且石灰植物に富み、帝釋街及び神龍湖畔の犬瀨には旅館の設備あり。

三原城址　三原市

天正年中小早川隆景の築く所、城址石垣僅に存す。文祿の時豐臣秀吉九州名護屋に至るの途次此に止宿す。隆景其の後築前を義子秀秋に讓り此に老す。元和五年淺野長晟老臣淺野忠吉をして此に居らしめ子孫世襲維新に迨ぶ。

郡山城址　高田郡吉田町

本縣西北部に位する郡山城址は戰國時代の山城にして建武三年毛利時親之を築き、三矢の訓を以て讒らるる毛利元就全山を城郭と化し、天正十九年毛利輝元廣島城に其の居を移す迄、十一代二百五十六年間、毛利氏中國經略の根城としたる所にして、元就を始め隆元・輝元・吉川元春・小早川隆景等名將の發祥地として知らる。

標高四〇〇米。現在本丸・二の丸・三の丸・姫丸壇・馬屋壇・釜屋壇・釣井壇・御藏屋敷跡等ありて古蹟に富み、陰陽十餘州に覇を唱へ、其の偉容と、西の京都として繁華を謳はれたる當時を偲想せらる。郡山山麓には毛利元就の墓、百萬一心の碑等あり。

線道

6.5 21	7.3 23	8.0 25	9.1 29	13.3 42	15.0 47	17.1 54
6.1 19	6.9 22	7.6 24	8.7 27	12.9 41	14.6 46	16.7 52
5.6 18	6.4 20	7.1 22	8.2 26	12.4 39	14.1 44	16.2 51
5.0 16	5.8 18	6.5 21	7.6 24	11.8 37	13.5 42	15.6 49
4.3 14	5.1 16	5.8 18	6.9 22	11.1 35	12.8 40	14.9 47
3.6 12	4.4 14	5.1 16	6.2 20	10.4 33	12.1 38	14.2 45
2.8 9	3.6 12	4.3 14	5.4 17	9.6 30	11.3 36	13.4 42
0.6 2	1.4 5	2.1 7	3.2 10	7.4 23	9.1 29	11.2 35
木敷口	0.8 3	1.5 5	2.6 8	6.8 22	8.5 27	10.6 33
鶴亀		0.7 3	1.8 6	6.0 19	7.7 24	9.8 31
本畑	木場		1.1 4	5.3 17	7.0 22	9.1 28
		石峠		4.2 13	5.9 19	8.0 25
			畑		1.7 6	3.8 12
				酒原		2.1 7
					市	

山側線

119.8 一番線	118.7 一番線	116.4 一番線	115.2 一番線	114.0 一番線	112.2 一番線	110.3 一番線	108.3 一番線	106.4 一番線	104.4 一番線	102.5 一番線	100.6 一番線	98.6 一番線	96.7 一番線	94.8 一番線	92.9 一番線	91.0 一番線	89.1 一番線
95 一番線	92 一番線	89 一番線	86 一番線	83 一番線	80 一番線	77 一番線	74 一番線	71 一番線	68 一番線	65 一番線	62 一番線	59 一番線	56 一番線	53 一番線	50 一番線	47 一番線	44 一番線
16.9 一番線	15.1 一番線	12.8 一番線	11.6 一番線	10.4 一番線	28.6 一番線	22.7 一番線	21.7 一番線	20.0 一番線	18.8 一番線	17.0 一番線	15.2 一番線	13.4 一番線	11.6 一番線	9.8 一番線	8.0 一番線	6.2 一番線	4.4 一番線
27 一番線	24 一番線	21 一番線	18 一番線	15 一番線	12 一番線	9 一番線	6 一番線	3 一番線	30 一番線	27 一番線	24 一番線	21 一番線	18 一番線	15 一番線	12 一番線	9 一番線	6 一番線
19.9 一番線	18.1 一番線	16.3 一番線	14.4 一番線	12.6 一番線	10.8 一番線	9.0 一番線	7.1 一番線	5.4 一番線	4.5 一番線	3.6 一番線	2.4 一番線						

線品

大塚口																	
0.2 5	東段原																
0.6 5	0.4 5	南段原															
1.2 5	1.0 5	0.6 5	比治山														
1.5 5	1.3 5	0.9 5	0.3 5	上大洲													
2.1 5	1.9 5	1.5 5	0.9 5	0.6 5	下大洲												
2.6 5	2.4 5	2.0 5	1.4 5	1.1 5	0.5 5	丹那											
3.5 7	3.3 7	2.9 5	2.3 5	2.0 5	1.4 5	0.9 5	下丹那										
4.7 8	4.5 8	4.1 8	3.5 7	3.2 7	2.6 5	2.0 5	1.1 5	字品									

縣内各驛間鐵道粁程及賃金表

（上段八粁程　下段八三等賃金）

山陽本線及線連絡

	三原	須波	竹原	安芸幸崎	忠海	大崎	竹原	吉名	安芸三津	風早	三津内海	安登	安芸川尻	仁方	廣	安芸阿賀	呉	吉浦	天應	小屋浦	坂	矢野	海田市	向洋	廣島
廣島	1.44 1.07	1.03 1.32	1.28 1.22	1.17 1.11	1.05	99	96	91	83	77	71	60	55	47	41	35	29	19	10						
向洋	88.3 1.37	84.2 1.32	81.9 1.28	79.3 1.25	76.7 1.21	72.0 1.13	69.2 1.10	65.9 1.03	61.9 97	57.8 91	55.1 86	52.5 83	47.7 75	43.6 69	39.1 63	32.8 52	29.6 47	24.9 39	20.2 33	16.7 27	12.1 21	6.7 11			
海田市	81.6 1.26	77.5 1.22	75.2 1.19	72.6 1.14	70.0 1.10	65.3 1.03	62.5 99	59.2 94	55.2 88	51.1 82	48.4 77	45.8 72	41.0 64	36.9 58	32.4 52	26.1 43	22.9 36	18.2 30	13.5 22	10.0 16	5.4 10	安芸幸崎			
己斐	76.2 1.21	72.1 1.14	69.8 1.10	67.2 1.07	64.6 1.02	59.9 94	57.1 91	53.8 85	49.6 78	45.7 72	43.0 68	40.4 64	35.6 57	31.5 50	27.0 43	20.7 33	17.5 28	12.8 21	8.1 15	4.6 8	忠海				
宮島口	71.6 1.13	67.5 1.07	65.2 1.03	62.6 99	60.0 94	55.3 88	52.5 83	49.2 78	45.2 72	41.1 66	38.4 61	35.8 57	31.0 49	26.9 43	22.4 36	16.1 27	12.9 21	8.2 15	3.5 7	大崎					
玖波	68.1 1.08	64.0 1.00	61.7 97	59.1 94	56.5 89	51.8 82	49.0 77	45.7 72	41.7 66	37.6 60	34.9 55	32.3 52	27.5 44	23.4 38	18.9 30	12.6 21	9.4 16	4.7 8	竹原						
大竹	63.4 1.00	59.3 94	57.0 89	54.4 86	51.8 82	47.1 75	44.3 71	41.0 64	37.0 58	32.9 52	30.2 49	27.6 44	22.8 36	18.7 30	14.2 24	7.9 13	4.7 8	吉名							
小瀬	58.7 93	54.6 86	52.3 83	49.7 78	47.1 75	42.4 68	39.6 63	36.3 58	32.3 52	28.2 46	25.5 41	22.9 36	18.1 30	14.0 22	9.5 16	3.2 7	安芸三津								
櫻井	55.5 88	51.4 82	49.1 78	46.5 74	43.9 69	39.2 63	36.4 58	33.1 54	29.1 47	25.0 39	22.3 36	19.7 32	14.6 24	10.8 18	6.3 11	風早									
櫻尾	49.2 78	45.1 72	42.8 68	40.2 64	37.6 60	32.9 52	30.1 49	26.8 43	22.8 36	18.7 30	16.0 25	13.4 22	8.6 15	4.5 8	三津内海										
櫻井	44.7 71	40.6 64	38.3 61	35.7 57	33.1 54	28.4 46	25.6 41	22.3 36	18.3 30	14.2 24	11.5 19	8.9 15	4.1 8	安登											
櫻尾	40.6 64	36.5 58	34.2 55	31.6 50	29.0 46	24.3 39	21.5 35	18.2 30	14.2 24	10.1 18	7.4 13	4.8 8	安芸川尻												
櫻井	35.8 57	31.7 50	29.4 47	26.8 43	24.0 39	19.5 32	16.7 27	13.4 22	9.4 16	5.3 10	2.6 5	仁方													
櫻尾	33.2 54	29.1 47	26.8 43	24.2 39	21.6 35	16.9 27	14.1 24	10.8 18	6.8 11	2.7 5	廣														
櫻井	30.5 49	26.4 43	24.1 39	21.5 35	18.9 30	14.2 24	11.4 19	8.1 15	4.1 8	安芸阿賀															
櫻尾	26.4 43	22.3 36	20.0 32	17.4 29	14.8 24	10.1 18	7.3 13	4.0 7	呉																
櫻井	23.4 36	18.3 30	16.0 25	13.4 22	10.8 18	6.1 11	3.3 7	吉浦																	
櫻尾	19.1 32	15.0 24	12.7 21	10.1 18	7.5 13	2.8 5	天應																		
櫻井	16.3 27	12.2 21	9.9 16	7.3 13	4.7 8	小屋浦																			
櫻尾	11.6 19	7.5 13	5.2 10	2.6 5	坂																				
櫻井	9.0 15	4.9 8	2.6 5	矢野																					
櫻尾	6.4 11	2.3 5	海田市																						
櫻井	4.1 8	向洋																							
廣島																									

山陽本線

	廣島	安芸府中	大屋口	東廣島	南段原	比治山	上大河	下大河	丹那	下丹那	字品
廣島	0.4 6	安芸府中									
大屋口	1.2 5	0.8 5	大屋口								
東廣島	1.4 5	1.0 5	0.2 5	東廣島							
南段原	1.8 5	1.4 5	0.6 5	0.4 5	南段原						
比治山	2.4 5	2.0 5	1.2 5	1.0 5	0.6 5	比治山					
上大河	2.7 5	2.3 5	1.5 5	1.3 5	0.9 5	0.3 5	上大河				
下大河	3.3 7	2.9 5	2.1 5	1.9 5	1.5 5	0.9 5	0.6 5	下大河			
丹那	3.8 7	3.4 7	2.6 5	2.4 5	2.0 5	1.4 5	1.1 5	0.5 5	丹那		
下丹那	4.7 8	4.3 8	3.5 7	3.3 7	2.9 5	2.3 5	2.0 5	1.4 5	0.9 5	下丹那	
字品	5.9 10	5.5 10	4.7 8	4.5 8	4.1 8	3.5 7	3.2 7	2.6 5	2.0 5	1.1 5	字品

山陽本線及線連絡（三原間）

	三原	須波	竹原	安芸幸崎	忠海	大崎	竹原	吉名	安芸三津	風早	三津内海	安登	安芸川尻	仁方	廣	安芸阿賀	呉	吉浦	天應	小屋浦	坂	矢野	海田市	向洋	廣島
廣島	30.1 58	31.7 50	29.7 43	21.5 35	15.3 25	12.1 21	5.5 10	3.0 5	廣島																
向洋	53.1 54	28.7 46	23.7 38	18.8 30	12.3 21	9.1 16	2.5 5	向洋																	
己斐	30.6 49	26.2 43	21.2 35	16.3 27	10.0 16	6.6 11	己斐																		
宮島口	24.0 38	19.6 32	14.6 24	9.7 16	3.4 7	宮島口																			
玖波	20.6 33	16.2 27	11.2 19	6.3 11	玖波																				
大竹	14.3 24	9.9 16	4.9 8	大竹																					
小瀬	9.4 16	5.0 8	小瀬																						
櫻井	4.4 8	櫻井																							
櫻尾	大竹																								

山陽本線及線連絡（海田市間）

	海田市	矢野	坂	小屋浦	天應	吉浦	呉	安芸阿賀	廣	仁方	安芸川尻	安登	櫻尾	櫻井	櫻尾	櫻井	櫻尾	櫻井	櫻尾	櫻井	櫻尾	櫻井	櫻尾	櫻井	櫻尾
大門	104.7 1.58	97.3 1.49	91.4 1.41	86.5 1.34	77.1 1.22	68.0 1.07	65.6 1.03	海田市																	
櫻山	107.3 1.62	99.8 1.51	94.0 1.44	89.1 1.38	79.7 1.25	70.6 1.11	68.2 1.08	矢野																	
櫻井	109.9 1.65	102.4 1.55	96.6 1.48	91.7 1.41	82.3 1.29	73.2 1.16	70.8 1.11	坂																	
櫻尾	114.6 1.71	107.1 1.62	101.3 1.54	96.4 1.48	87.0 1.34	77.9 1.22	75.5 1.19	小屋浦																	

鐵道線

鐵道線

| | | |

山陽線（廣南部）

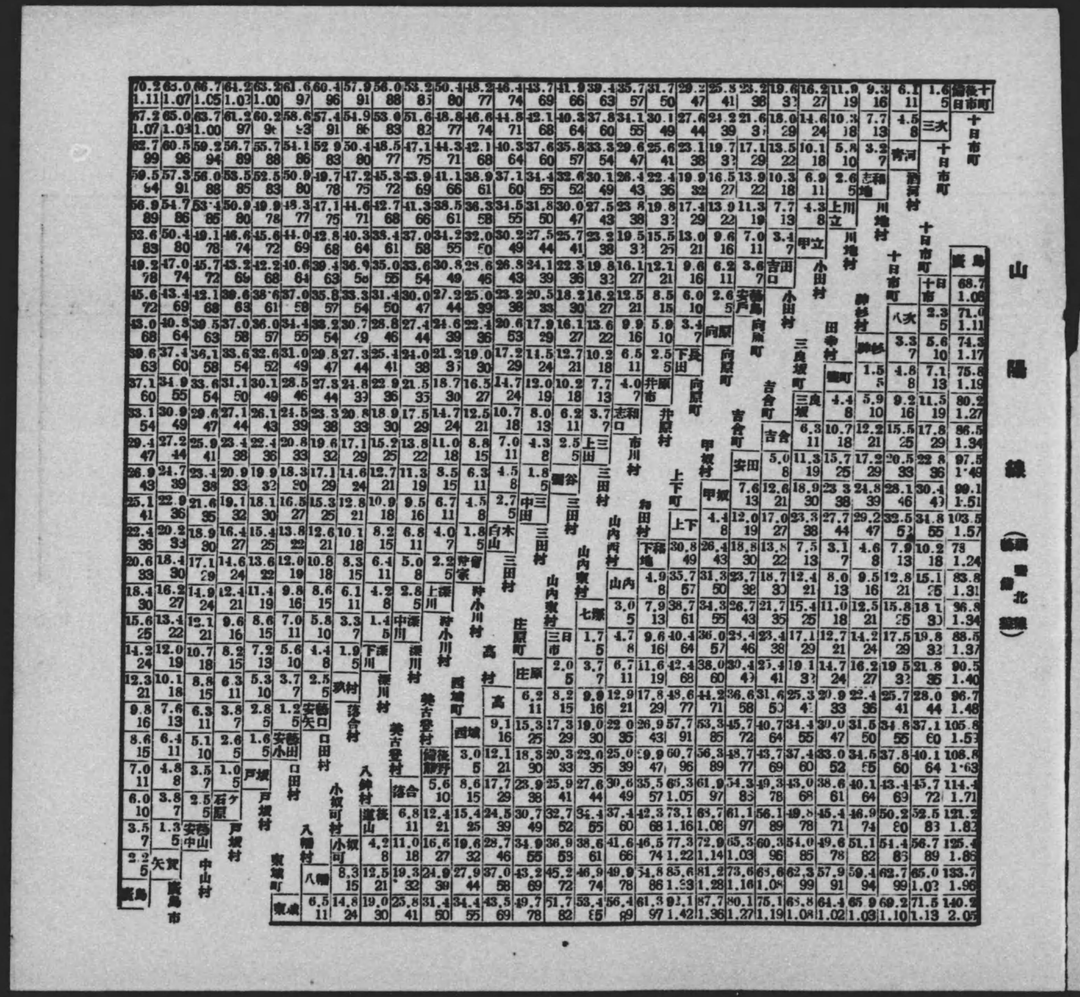
廣島	福山	横尾	千田村	神島	神島町	湯田	湯田村	鞆上	鞆上村	百能倉	鞆茶村	鞆	鞆茶村	近田	近田村	戸手	手戸村	上戸手	戸手村	新市	新市町	高木	高木村	鞆	鞆谷村	府中	府中村	湯野	湯田村	寺	鞆野村	鞆	鞆野村	金光	鞆野村	高梁
119.8	115.7	116.4	115.2	114.0	127.2	125.3	125.3	125.6	122.4	120.6	119.6	118.2	117.0	114.9	114.0	112.0	109.7	103.6																		
16.2	15.1	13.8	11.6	10.4	23.6	22.7	21.7	20.0	18.8	17.0	16.0	14.6	13.4	11.3	10.4	8.4	6.1																			
35	32	26	23	20	38	36	35	32	30	27	25	24	22	19	18	15	11																			
10.1	9.0	6.7	5.5	4.3	17.5	16.6	15.6	13.9	12.7	10.9	9.9	8.5	7.3	5.2	4.3	2.3																				
25	22	16	13	10	29	27	25	22	21	18	16	15	13	10	8	5																				
7.8	6.7	4.4	3.2	2.0	15.2	14.3	13.3	11.6	10.4	8.6	7.6	6.2	5.0	2.9	2.0																					
20	17	11	8	5	25	24	22	19	18	15	13	11	8	5	5																					
9.8	8.7	6.4	5.2	4.0	13.2	12.3	11.3	9.6	8.4	6.6	5.6	4.2	3.0	0.9																						
25	22	16	13	10	22	21	19	16	15	11	10	8	5	5																						
10.7	9.6	7.3	6.1	4.9	12.3	11.4	10.4	8.7	7.5	5.7	4.7	3.3	2.1																							
25	22	16	13	10	21	19	18	15	13	10	8	7	5																							
12.8	11.7	9.4	8.2	7.0	10.2	9.3	8.3	6.6	5.4	3.6	2.6	1.2																								
28	25	19	16	13	18	16	15	11	10	7	5	5																								
14.0	12.9	10.6	9.4	8.2	9.0	8.1	7.1	5.4	4.2	2.4	1.4																									
31	28	22	19	16	17	15	13	10	8	6	5																									
15.4	14.3	12.0	10.8	9.6	7.6	6.7	5.7	4.0	2.8	1.0																										
33	30	24	21	18	13	11	10	7	5	5																										
16.4	15.3	13.0	11.8	10.6	6.6	5.7	4.7	3.0	1.8																											
35	32	26	23	20	11	10	8	5	5																											
18.2	17.1	14.8	13.6	12.4	4.8	3.9	2.9	1.2																												
38	35	29	26	23	8	7	5	5																												
19.4	18.3	16.0	14.8	13.6	3.6	2.7	1.7																													
39	36	30	27	24	7	5	5																													
21.1	20.0	17.7	16.5	15.3	1.9	1.0																														
42	39	33	30	27	5	5																														
22.1	21.0	18.7	17.5	16.3	0.9																															
44	41	35	32	29	5																															
23.0	21.9	19.6	18.4	17.2																																
45	42	36	33	30																																
5.8	4.7	2.4	1.2																																	
15	12	6	4																																	
4.6	3.5	1.2																																		
12	9	4																																		
3.4	2.3																																			
9	6																																			
1.1																																				
4																																				
高梁																																				

尾道線

尾道	西尾道	島倉瀬	大學前	宮ノ前	駅	大塩	三原	本郷口	須波	木頃本郷	石畳	畑	西原	市
0.4	0.9	1.5	2.2	2.9	3.7	5.1	6.5	7.3	8.0	9.1	13.3	15.0	17.1	
2	3	5	7	9	12	19	21	23	25	29	42	47	54	
	0.5	1.1	1.8	2.5	3.3	5.1	6.1	6.9	7.6	8.7	12.9	14.6	16.7	
	2	4	6	8	11	18	19	22	24	27	41	46	53	
		0.6	1.3	2.0	2.8	5.1	5.6	6.4	7.1	8.2	12.4	14.1	16.2	
		2	4	7	9	19	18	20	22	26	39	44	51	
			0.7	1.4	2.2	4.5	5.0	5.8	6.5	7.6	11.8	13.5	15.6	
			3	5	7	14	16	18	21	24	37	42	49	
				0.7	1.5	3.7	4.3	5.1	5.8	6.9	11.1	12.8	14.9	
				3	5	12	14	16	18	22	35	40	47	
					0.8	3.0	3.6	4.4	5.1	6.2	10.4	12.1	14.2	
					3	10	12	14	16	20	33	38	45	
						2.1	2.8	3.6	4.3	5.4	9.6	11.3	13.4	
						7	9	12	14	17	30	36	42	
							0.6	1.4	2.1	3.2	7.4	9.1	11.2	
							2	5	7	10	23	29	35	
								0.8	1.5	2.6	6.8	8.5	10.6	
								3	5	8	22	27	33	
									0.7	1.8	6.0	7.7	9.8	
									3	6	19	24	31	
										1.1	5.3	7.0	9.1	
										4	17	22	29	
											4.2	5.9	8.0	
											13	19	25	
												1.7	3.8	
												6	12	
													2.1	
													7	

福塩線

福山	福山市	三ノ丸	福山市	野上	福山市	福寺	福山市	牛窓	永吉村	砂見	永吉村	鹿田	永吉村	永吉	永吉村	宮浦	永吉村	田尻	田尻村	金崎	田尻村	鞆	鞆町
	0.2	0.8	1.5	2.7	3.5	4.7	5.8	6.7	9.0	10.2	12.5												
	1	2	4	6	8	10	12	14	19	22	27												
		0.6	1.6	2.5	3.3	4.5	5.3	6.5	8.8	10.0	12.3												
		2	4	6	7	10	12	14	19	21	26												
			1.0	1.9	2.7	3.9	4.7	5.9	8.2	9.4	11.7												
			3	4	6	9	10	13	18	20	23												
				0.9	1.7	2.9	3.7	4.9	7.2	8.4	10.7												
				2	4	6	8	11	16	18	23												
					0.8	2.0	2.8	4.0	6.3	7.5	9.8												
					2	5	6	9	14	16	21												
						1.2	2.0	3.2	5.5	6.7	9.0												
						3	5	7	12	14	19												
							0.8	2.0	4.3	5.5	7.8												
							2	5	9	12	17												
								1.2	3.5	4.7	7.0												
								3	8	10	15												
									2.3	3.5	5.8												
									5	8	13												
										1.2	3.5												
										3	8												
											2.3												
											5												


山陽線（鹿島北線）
鹿島
鹿島市
東城
東城町
八幡
八幡村
戸城
戸城村
中山
中山村
石ケ原
安藤
小田
安藤
矢口
安藤
中山
矢賀
下西川
駅村
落合村
口田村
小椋可村
小椋可
八鉢村
蓮台山
美古登村
美古登村
落合
後藤野
西城
西城町
高村
高
庄原
庄原町
三日市
中田
中田村
三田村
三田
三田村
山内東村
山内西村
山内
七塚
下稲地
上下町
上下
甲坂村
甲坂
向原
向原町
吉田口
吉田
吉合町
吉合
三良坂町
三良坂
井原市
井原村
志和口
市川村
三田村
上三田
三谷
上川立
甲立
小田村
小山村
田幸村
神杉村
神杉
八次
十日市町
十日市
三次
青河村
志和地
川地村
川地
鹿島
68.7
1.06
71.0
1.11
74.3
1.17
75.6
1.19
80.2
1.27
86.5
1.94
97.5
1.49
99.1
1.51
103.5
1.57
78
1.24
83.8
1.31
86.8
1.34
88.5
1.37
90.5
1.40
96.7
1.48
105.6
1.53
108.8
1.63
114.4
1.71
121.2
1.82
125.4
1.86
133.7
1.96
140.5
2.05

道
鉄
新
福山
福山市
三丸
福山市
野上
福山市
福山市
牛場
水呑村
沙見
水呑村
新市
新市町
高木
国府村
府中
国府村
鞆
鞆村
蔵谷村
湯野
湯田村
御野村
御野村
金光
御野村
上戸手
戸手
戸手村
近田
近田村
新家村

廣島驛ヨリ樞要地ヘノ鐵道粁程及賃金表

粁程 (1. 括弧内ハ特定運賃算定ノ粁程ニシテ運賃ガリ（自八代至鹿兒島間）
(2. 括弧外ハ普通運賃算定ノ粁程ニシテ14.1粁長シ
賃金 (1. 特定運賃算定ノ粁程ニ對スル賃金皆上ナシ
(2. 本圖ハ凡テ二等賃金ニシテ郵税流通圖アルモノヲ除キ一等又ハ三等算定セラル

(85粁以上)

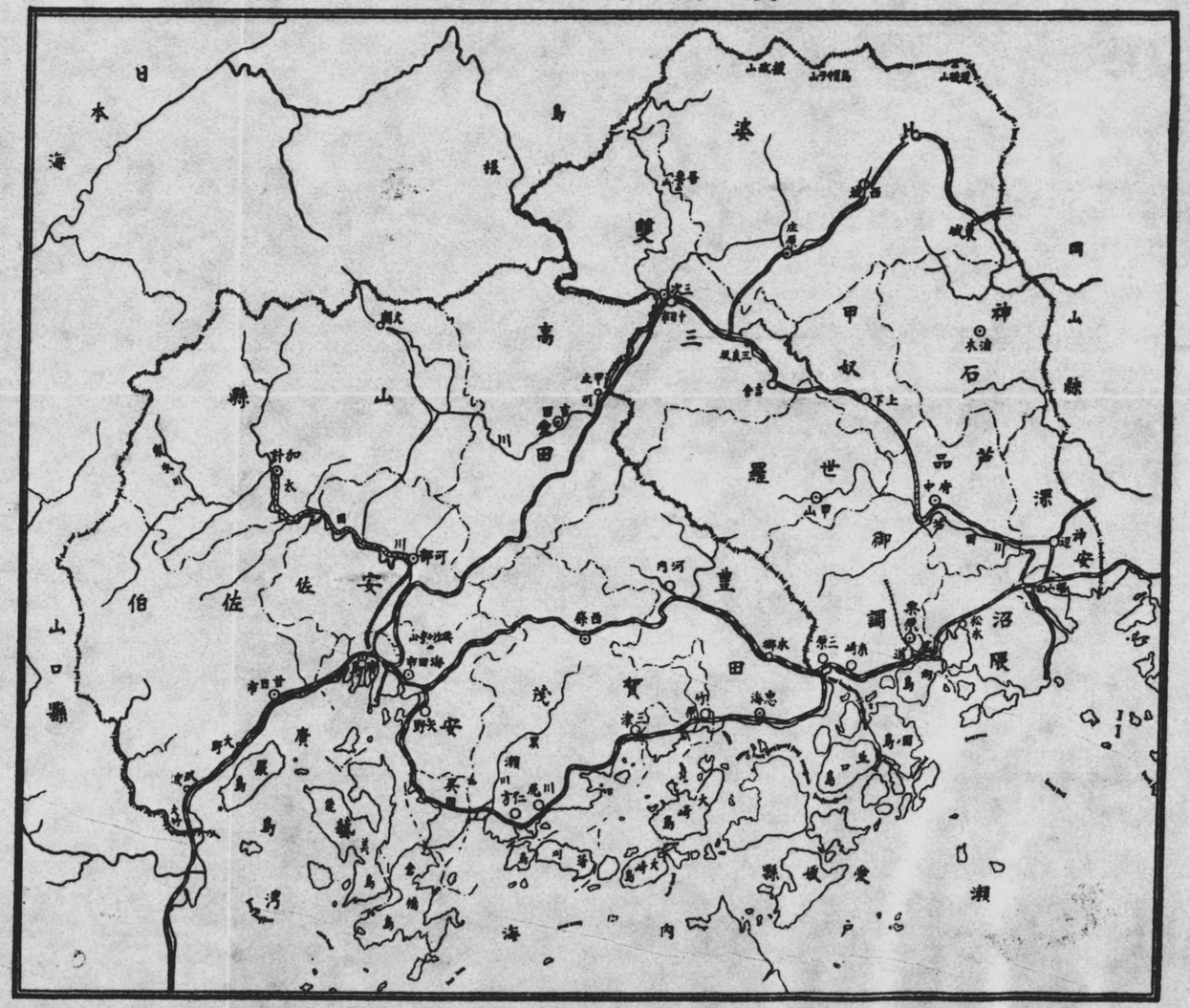
普通賃行	
四〇〇粁迄	
一	2.00
二	1.30
三	0.65
八〇〇粁迄	
一	3.00
二	2.00
三	1.00
八〇〇粁以上	
一	3.75
二	2.50
三	1.25

(170粁以上)

特別賃行	
四〇〇粁迄	
一	4.00
二	2.50
三	1.30
八〇〇粁迄	
一	6.00
二	4.00
三	2.00
八〇〇粁以上	
一	7.50
二	5.00
三	2.50

| | | |

廣島縣全圖



321
701

昭和十二年八月十三日印刷
昭和十二年八月二十日發行

廣　島　縣

印刷所　廣島縣廳印刷所